

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年 3月 1日

事業所名 スタジオそら大岡山

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	7	0	3つの訓練室を有効活用しスペースを確保している。	安全面にも配慮し、活動スペースを確保していく。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	0	児童指導員・専門職員が適切に配置されている。	今後も継続していく。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	0	視覚化・構造化に取り組んでいる。	出入口は安全を考慮し施設している為、出入の際はスタッフが対応し安全管理や補助を行う。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間になっている。	7	0	視覚化・構造化に取り組んでいる。	細かい部分もこまめに清掃を実施する。
適切な支援の内容	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画している	7	0	日々打ち合わせやミーティングを実施し、目標を精査している。	スタッフ同士で評価しあい、定期的に達成度を確認していく。
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	7	0	日々の療育実施前後にもお話を伺い、ご意見やご意向等の把握に努めている。	今後も継続していく。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	ホームページや事業所内に掲示を実施している。	今後も継続していく。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4	第三者評価は実施していない。	今後必要に応じて検討していく。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	3	コロナ禍の影響もあり、機会は少なかった。事業所内での検討や会議・打ち合わせの時間は不足なく確保出来ている。	オンラインやネットを用いた機会充実を図っていく。
業務改善	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0	アセスメントツールにより明確な基準での評価を行い、それに基づいた支援計画を作成している。	今後も継続していく。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	標準化された共通のツールを使用し、評価している。	今後も継続していく。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	1	児を取り巻く環境等も踏まえて考慮し、関係機関とも連携を図りながら支援計画を作成している。	今後も継続していく。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0	日々打ち合わせで確認しながら行っている。	今後も継続していく。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	日々打ち合わせで確認しながら行っている。	今後も継続していく。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	お子様が常に新鮮さや楽しさを味わえるよう配慮している。	今後も継続していく。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	0	常にお子様一人ひとりの段階やニーズに合わせた活動計画を作成している。	今後も継続していく。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	朝礼・昼礼を行い、必要事項を共有している。	今後も継続していく。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	終礼にて様子・変化を確認・共有している。	今後も継続していく。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	サービス提供記録と情報共有シートを有効に活用している。	今後も継続していく。
⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	定期的の実施している。	今後も継続していく。	
㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	管理者・児発管が出席している。	事業所内での共有も含め、より適切に実施していく。	
㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	必要に応じて子ども家庭支援センター等と連携して支援を実施している。	より密な連携を図っていく。より密な連携を図っていく。	

関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	3	重症心身障害児の受入は現在行っていない。	必要に応じた連携を図っていく。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	4	重症心身障害児の受入は現在行っていない。	必要に応じた連携を図っていく。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	必要に応じ、また要請に応じ、保育園への見学・意見交換を行っている。	必要に応じた適切な情報共有を行っていく。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	依頼があれば就学支援シートの作成を行っている。	適切な連携を図っていく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	ネットワーク会議・事業所連絡会を中心に、情報共有や意見交換を行っている。	引き続き充実を図っていく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	6	そらコンサート等のイベントを実施しているが、今年度はコロナ禍により実施はなし。	今後も継続していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	4	管理者・児発管が参加している。	今後も継続していく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	毎日フィードバックの機会を作っている。	必要に応じた適切な情報共有を行っていく。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	6	助言のみ。	今後、必要に応じて実施していく。
	保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時、また必要に応じて随時説明を行っている。
33		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0	都度必要に応じて支援計画面談を実施している。	今後も継続していく。
34		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	必要に応じて聞き取りや面談を実施している。	今後も継続していく。
35		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7	お住まいの地域や参加可能日時がばらつきあり、開催が難しい。	必要に応じて検討していく。
36		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	都度聞き取りや相談の時間を設け、状況によっては必要機関と連携をとり対応している。	今後も継続していく。
37		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	3	郵送の際に会報を同封しているほか、HPにて情報の更新を行なっている。	今後も継続していく。
38		個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	鍵付きの書庫で厳重に保管している。	今後も継続していく。
39		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	専門性を持った対応を行っている。	今後も継続していく。
40		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	6	そらコンサート等を随時実施している。	今後も継続していく。
非常時の対応		41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	マニュアルの策定・訓練の実施を行なっている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	マニュアルの策定・訓練の実施を行なっている。	今後も継続していく。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0	事前に入念に聞き取りし、職員間で共有している。	今後も継続していく。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1	食物を扱うイベントを実施することがあれば細心の注意を払う。	今後も継続していく。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1	日々終礼で確認を行っている。	今後も継続していく。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	研修を実施している。	今後も継続していく。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0	契約時に説明を行っている。	今後も継続していく。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。